

令和 7 年度事業計画書

職業能力開発促進法及び定款の定めるところにより、職業訓練の振興、職業能力検定及びその他の職業能力開発に関する業務を行うため、宮崎県並びに関係団体と密接な連携を図りながら、職業人として社会に役立つ労働者の養成及び技能労働者の経済的、社会的地位の向上を目指し、次の事業を行う。

I 総務関係

1 総会・理事会等の開催

- | | | | |
|---|-------------|-------------------|---------|
| ① | 第 4 7 回通常総会 | 令和 7 年 6 月 4 日(水) | 宮崎観光ホテル |
| ② | 第 1 回理事会 | 令和 7 年 6 月 4 日(水) | 宮崎観光ホテル |
| ③ | 第 2 回理事会 | 令和 8 年 3 月予定 | |

2 各種会議への参加

- ・九州ブロック職業能力開発協会連絡会議（専務理事・総務担当国会議）【鹿児島県】

3 職業能力開発関係表彰・伝達式の開催

4 広報誌「能力開発みやざき」の発行

年 2 回、各 9 0 0 部発行

5 会員の加入促進

6 技能士会等との連携・協力

7 ホームページリニューアル

II 職業訓練振興関係

1 訓練振興事業

宮崎県や認定職業訓練校等の職業訓練実施機関との連携に努め、職業訓練指導員の資質の向上を図るとともに、企業等で働く人々の能力開発を支援するため、社員研修を実施する。

(1) 各種会議等への参加

- ①宮崎県認定職業訓練団体長及び事務担当国会議【宮崎市】
- ②九州ブロック認定職業能力開発校長会議【福岡県】
- ③九州ブロック職業能力開発協会連絡会議（技能検定・訓練担当国会議）【佐賀県】

(2) 職業訓練指導員講習（4 8 時間講習）の実施

職業訓練指導員として必要な指導方法等に関する講習を年一回実施する。

実施予定日：令和 7 年 7 月 2 日（水）～7 月 4 日（金）、7 月 9 日（水）～7 月 1 1 日（金）

(3) 社員研修

働く人々の職業能力の開発及び自己啓発を支援するため、研修会場で開催する一般研修（「階層別研修」、「テーマ別研修」）と、企業等に出向き開催する「出前研修」を実施する。

一般研修会場：宮崎県技能検定センター

※一部の研修についてはオンラインにて実施。

○一般研修（全65回）

★はオンライン研修

種類	研 修 名	開 催 日
階 層 別 研 修	新入社員研修1【基礎2日間編】	4月3日～4日・10日～11日
	新入社員研修2【基礎1日集中講座】【ビジネスマナー実践】	4月14日 5月19日
	新入社員研修3【スタートアップ編・働く力】	4月22日 4月23日
	新入社員研修4【スタートアップ編・メンタルヘルス】	6月24日 6月25日 ★ 6月27日
	新入社員研修5【フォローアップ編】	10月28日 10月29日 ★ 10月31日
	新入社員研修6【ステップアップ編】	1月14日 1月15日 ★ 1月20日
	新入社員研修7【中途採用者編】	5月27日・11月26日
	中堅社員研修1【中堅社員として必要な自己理解とリーダーシップの基礎】	5月15日 ★5月16日 9月11日
	中堅社員研修2【中堅社員が身につけたいコミュニケーションスキル】	6月12日 ★6月13日 10月 9日
	中堅社員研修3【中堅社員の役割と責任】	7月 8日 ★7月 9日 11月 6日
	中堅社員研修4【キャリア開発と自己成長の継続】	8月 7日 ★8月 8日 12月11日
	主任・係長クラス研修1【コミュニケーション編】	5月21日 ★5月22日 9月17日
	主任・係長クラス研修2【モチベーション編】	6月17日 ★6月18日 10月21日
	主任・係長クラス研修3【キャリアビジョン編】	7月15日 ★7月16日 11月18日
	主任・係長クラス研修4【チームリーダー編】	8月19日 ★8月20日 12月16日
	管理監督者研修1【管理監督者の役割と責任】	5月13日 ★5月14日 9月10日
	管理監督者研修2【チームワークで目標達成・成長サポート】	6月 4日 ★6月 5日 10月22日
	管理監督者研修3【管理監督者としての基本対応力UP】	7月 1日 ★7月 2日 11月11日
	管理監督者研修4【問題発見力を鍛える】	8月 6日 ★8月21日 12月17日
テ ー マ 別 研 修	労働基準法研修	10月14日
	新しい時代の安全・衛生管理手法	9月 9日
	ストレスマネジメント研修	9月19日
	職場のハラスメント防止研修	10月17日
	営業担当者研修	10月16日
	コンプライアンス&リスクマネジメント研修	11月12日
	若手社員研修	10月10日
	モノゴトの捉え方研修	5月20日
	新規採用者の安全衛生研修	4月15日
	育成担当者研修	6月11日
	ベテランズ研修【ベテランの経験を活かす】	9月 2日

2 コンピュータサービス技能評価試験

コンピュータを活用した各種のサービスを行う人々の能力を評価するとともに、技能向上を図るために、中央職業能力開発協会と共同で、コンピュータサービス技能評価試験を実施する。

中央職業能力開発協会から認定を受けた認定施設で学んでいる方は（１）の認定施設で受験し、認定施設以外で学んでいる方や独学でパソコンを学んだ方などの「一般者」は（２）の施設で受験する。

（１）認定施設一覧（１６施設）

認定施設名	所在地	認定施設名	所在地
宮崎職業訓練協会	宮崎市	アイ日本総合ビジネス学院都城校	都城市
モノリス宮崎	〃	オフィスネッツ	延岡市
ケアセンターこんぱす	〃	日建学院延岡校	〃
yoshiko foot and body academy	〃	小林高等職業訓練校	小林市
アイ日本総合ビジネス学院宮崎中央校	〃	日向地区職業訓練会	日向市
日建学院宮崎校	〃	合同会社 コラボレート	〃
都城地域職業訓練協会	都城市	西都職業訓練会	西都市
株式会社 スコラ	〃	東児湯職業訓練協会	高鍋町

（２）一般者の受験施設

施設名	所在地
モノリス宮崎	宮崎市橘通東５－４－８ 岩切第２ビル ２階
オフィスネッツ	延岡市祇園町２－５－２

3 ビジネス・キャリア検定試験

国が整備した「職業能力評価基準」に準拠した公的な試験で、職務を遂行する上で必要となる知識の習得と実務能力の評価を行うことを目的として、中央職業能力開発協会と共同で試験を実施する。

内 容	前 期	後 期
受付期間	４月 21 日(月)～7 月 11 日(金)	10 月 6 日(月)～12 月 5 日(金)
試験実施	10 月 5 日(日)	令和 8 年 2 月 15 日(日)
合格発表	11 月 7 日(金) (2、3 級) 12 月 12 日(金) (1 級)	令和 8 年 3 月 13 日(金) (2、3 級、BASIC 級)

4 若年技能者人材育成支援等事業（厚生労働省委託事業）

ものづくりマイスター（従来の IT マスター、テックマイスターは、ものづくりマイスターに統合）の制度を設け、ものづくりマイスターによる若年技能者の実技指導や地域の技能尊重気運の醸成を図るための技能振興事業を行うことで、効果的な技能の継承や後継者の育成を行うとともに、「ものづくり・技能士」などに対する理解と認識を深める事業を実施する。

（１）地域における技能振興事業

- ① 技能五輪全国大会の予選の実施
- ② 技能五輪全国大会及び若年者ものづくり競技大会への参加支援
- ③ 卓越した技能者（現代の名工）の表彰制度の紹介コンテンツの作成支援
- ④ 「地域発! いいもの」応援事業及びグッドスキルマーク事業の休止に伴う対応

(2) ものづくりマイスターの認定等事業

- ① ものづくりマイスターの開拓、認定事務
- ② ものづくりマイスターに対する指導技法講習の実施など

(3) ものづくりマイスターの活用事業

- ① ものづくりマイスターの派遣による指導
 - ア) 中小企業、業界団体（実技指導）
 - イ) 工業高校等学校及び専修学校・各種学校（公共職業能力開発施設を除く）への派遣（実技指導）
 - ウ) 公民館、集会場等の公共施設又はショッピングモール等民間施設のイベントエリア等への派遣（不特定多数の者に対する指導、ものづくり体験イベント、技能まつり等）
 - エ) 技能五輪全国大会等に係る指導等
- ② 若者に対する「ものづくりの魅力」発信
 - ア) 地域若者サポートステーション事業の支援対象者に対する「ものづくりの魅力」発信の実施
 - イ) 小中学校の児童・生徒に対する「ものづくり魅力の発信」
- ③ 熟練技能者等による派遣指導

(4) 連携会議の実施

行政機関、経営者団体等をメンバーとした連携会議の実施

5 「技能まつり」の開催

技能者の技能水準の向上を図り、社会的評価を高めるとともに、広く一般県民に技能の大切さを理解してもらうため、宮崎県、宮崎県技能士会連合会との共催により開催する。

6 第20回若年者ものづくり競技大会への選手派遣

工業高校等で学ぶ生徒等の技能に対する意識を高め、若年技能者のすそ野の拡大を図ることを目的とした競技大会に選手を派遣する。

- (1) 参加資格 工業高校、職業能力開発施設等において技能習得中の満20歳以下の未就業者
- (2) 競技日程 8月3日(日)～8月4日(月)
- (3) 競技会場 あなぶきアリーナ香川（香川県高松市）
- (4) 派遣人数 5名程度

7 第63回技能五輪全国大会への選手派遣

青年技能者の技術力向上と技能尊重気運の醸成を図るため、その技能レベルの日本一を競う大会に選手を派遣する。

- (1) 参加資格 満23歳以下の青年技能者
- (2) 競技日程 10月17日(金)～20日(月)
- (3) 競技会場 愛知県国際展示場(愛知県常滑市) ほか
- (4) 派遣人数 12名程度

8 第33回技能グランプリ

一級技能士等の技能の更なる向上と技能尊重気運の醸成を図るため、その技能レベルの日本一を競う大会に選手を派遣する。

- (1) 参加資格 各職種について特級、1級及び単一等級の技能検定に合格した技能士
- (2) 競技日程 2月27日(金)～3月2日(月)
- (3) 競技会場 インテックス大阪（大阪府大阪市）
- (4) 派遣人数 5名程度

9 生産性向上支援訓練の実施〔(独法) 高齢・障害・求職者雇用支援機構宮崎支部委託事業〕

(独法) 高齢・障害・求職者雇用支援機構宮崎支部（ポリテクセンター宮崎）が実施する生産性向

上支援訓練機関として登録しており、県内中小企業等から要望があった場合にポリテクセンター宮崎からの依頼を受け組織マネジメント等の研修を実施する。

Ⅲ 技能検定関係

1 技能検定試験の実施

技能検定は、職業能力開発促進法に基づき、技能に対する社会一般の評価を高め、働く人々の技能と地位の向上を図り、ひいては県内の産業の振興に寄与することを目的として実施している。

技能検定の実施職種及び作業については、受検者のニーズ、産業界や企業の要望等を受け、県が決定して協会が試験を実施している。

受検者数について、定期試験は、前年度実績から若干の増加を見込んでおり、随時試験は、令和5年度、大幅に増加した基礎級受検者がその上位級である随時3級を受検する見込みであり、定期試験と随時試験を合計して前年度比約300名程度の増加を見込んでいる。

令和7年度は、以下のとおり技能検定試験を実施する。

(1) 実施日程

期 別 項 目		前 期	後 期
実 施 公 示		令和7年3月 3日(月)	令和7年 9月 1日(月)
申 請 受 付		令和7年4月 7日(月)から " 4月18日(金)まで	令和7年10月 2日(木)から " 10月15日(水)まで
実技試験	問題公表	令和7年6月 3日(火)	令和7年11月28日(金)
	実 施 日	令和7年6月10日(火)から " 9月 9日(火)まで	令和7年12月 5日(金)から 令和8年 2月15日(日)まで
学 科 試 験		令和7年7月13日(日) " 8月24日(日) " 8月31日(日) " 9月 7日(日)	令和8年 1月25日(日) " 2月 1日(日) " 2月 4日(水) " 2月 8日(日)
合 格 発 表		令和7年10月 1日(水) " 8月29日(金) ※3級のみ	令和8年 3月13日(金)

*随時2級、随時3級及び基礎級は随時実施。

- (2) 前期技能検定公示職種・作業数（基礎級・随時3級・随時2級を除く。）

区 分	前 期
公示職種数	28（28）
公示作業数	43（43）

＊（ ）は令和6年度。なお、後期は9月に公示されるため未定。

- (3) 受検申請予定者数

令和7年度の受検申請者数は、前期・後期合わせて2,730名程度を予定。

2 宮崎県技能検定実技試験受検手数料助成事業

若年者の技能検定実技試験受検手数料の負担を軽減し、若者が技能検定を受検しやすい環境を整備することにより、将来にわたってものづくり分野を支える若年技能者の確保・育成を図る。

3 技能検定合格者に対するフォローアップ講習の実施

評価対象能力の変化の大きな職種・作業の技能検定合格者に対し、近年の技術革新等を踏まえたフォローアップ講習を行う。

- (1) 講習職種 宮崎県で実施する技能検定職種から選定する。
- (2) 対 象 者 宮崎県内に在住または就業している特級、1級、単一等級技能士
- (3) 講習回数 7回

4 各種会議等の主催、参加

- (1) 都道府県協会技能検定課長会議出席（年2回：WEB会議）
- (2) 技能検定水準調整会議（年2回：県央、県北）
- (3) 九州ブロック職業能力開発協会連絡会議（技能検定・訓練担当者会議）【佐賀県】